



考えましょう…物価対策

節約こそ生活防衛術 物価高への生活防衛術 むだはありませんか

物価高は、私たちの家計に、のしかかってきています。あまりにも太りすぎた消費…甘い消費生活…それによって出現した「品不足と物価高」。乗り切するには、ムダを見つけて出し、本当の「節約」で対処しなければなりません。消費に「ぜい肉」はありませんか。今一度「必要量」をチェックしてみてもいいでしょうか。

節約こそ家庭における物価高への「生活防衛術」かも知れません。

この物価上昇はいつまでつづくのでしょうか。一家の経済を預かる主婦としては頭の痛いところです。各家庭でも、それぞれ対策をたてて物価高に挑戦していると思いますが、こんな方法などいかがでしょうか。

家族ぐるみで対策を！

物価上昇に対処するためには主婦だけの頑張りではとても、のりきれません。「家族全員でムダをはぶく」には、家族の年齢に応じた協力態勢をとる必要があります。そこで、週末の夕食後に「物価対策家族会議」を行なってみてはいかがでしょうか。

この会議は、ムダな買い物家族全員にとって大きなマイナスであることを認識させるだけでなく、主婦自身が、どこにムダがあるかを考えるよい場にもなります。

また「埋蔵品の総再点検」などを家族みんなでやるのも、楽しいひとときとなります。

グラフに書いて対策を

「わが家」の生活費のながれを具体的な数字でとらえ、グラフや表にして時系列的に分析するのも、物価対策を考えるうえで大きな手がかりになるようです。

「入るを計って出るを制す」と、いう格言を指標にして、すべての収入と支出を、ひとつずつたんに書き出して、それを分類する。

毎月の収入、支出状況がひとめでわかり、翌月の対策をたてるにも大いへん楽になります。いずれも、ともすればその場しのぎに終わりがちな家庭の物価対策に、いわば「科学性」と「貫性」をとり入れたものといえます。

経験が生む生活防衛術

私たちのくらしを守るためには、計数分析による生活技術の「科学化」もさることながら、戦中戦後の苦しい時代を切り抜

一口メモ

値段をあらわすことば

- ▷定価 メーカーが決める小売値段のことで「メーカーの希望小売価格」ともいわれ、定価は、あくまでも一つの目安です。
- ▷市価 小売業者の属する取引地域内の80%以上の業者が販売している価格かけねのない値段のことで店が消費者にサービスできるギリギリの線まで安くした小売値段。
- ▷正価

中小企業の経営安定に お貸ししますお金を

目録製造、取り扱い業者。

融資方法
は次のとおりです。

- ▽対象 商業、サービス業では常用雇用者が二人以下、製造業その他では五人以下で小企業経営改善資金の規定を準用。
- ▽貸し付け額 二百万円以内
- ▽利率 年七%。無担保、無保証人(信用保証協会保証付き)
- ▽申し込み、二月十八日から六月三十日まで。商工会で取り扱っています。

特別措置(小企業者のみ)
▽貸し付け額、三百万円以内
▽利率 県信用保証、協会保証付きが年八%。その他(担保能力のある人など)年八・五%
▽貸し付け期間 二年以内で据え置きが六か月以内。
▽申し込み、二月十八日から六月三十日まで。市内の各銀行か信用組合、信用金庫で取り扱っています。

消費者保護表示マーク

JISマーク
品質、寸法、性能などについて日本工業規格に定められた一定の品質検査に合格した商品につけられます。

JASマーク
農林物資規格法に基づいて生産され、規格に合格した商品につけられます。

電気用品の型式承認マーク
電気用品取締法に基づく一定の条件に合格した電気用品につけられます。

特殊栄養食品マーク
ビタミン、ミネラル、アミノ酸などの栄養素が栄養改善法の許可標準により添加されていることを示します。

買い物にはかごかふるきを!

市内の商店では、過大包装はなるべくさけるように努力しています。買い物をするときには、かごかふるきを持参してほしいと、消費者の皆さんの協力を呼びかけています。